



令和7年度入学者選抜

大学院看護学研究科

学生募集要項

看護学専攻

基盤看護学 分野

臨床看護学 分野

広域看護学 分野

助産学分野

日本赤十字北海道看護大学

Japanese Red Cross Hokkaido College of Nursing

目 次

1.	教育理念、大学院の目的、教育目標と3つの方針	1～2ページ
2.	募集人員	3ページ
3.	修業年限	3ページ
4.	専攻分野と領域	3ページ
5.	試験区分	4ページ
6.	出願資格	5～6ページ
7.	出願要件	6ページ
8.	推薦基準	6ページ
9.	出願手続きおよび出願書類	7～9ページ
10.	入学検定料の納入	10ページ
11.	選抜方法	10ページ
12.	試験日時及び試験科目	10ページ
13.	試験場	11ページ
14.	合格者発表	11ページ
15.	入学手続き	11ページ
16.	授業料等納付金	12ページ
17.	担当教員連絡先	13ページ
18.	個別の入学資格審査	14ページ
19.	受験上の配慮について	14ページ
20.	出願書類の送付先及び問い合わせ先	14ページ

1. 教育理念、大学院の目的、教育目標と3つの方針

【教育理念】

本学は、建学の精神である赤十字の理想とする人道的任務の達成を図るため、看護に関する学術を中心として、広く知識を授け、深く専門の学術を教授、研究するとともに、知性、道徳及び応用的能力を養い、もって国内外で活躍できる実践力をもった看護専門職の育成及び看護学の発展に寄与する。

【大学院の目的】

本大学院は、建学の精神である赤十字の理想とする人道的任務の達成を図るため、看護に関する学術を中心として、広く看護の実践と教育・研究に関する理論と専門技術を教授研究し、深い学識及び卓越した感性と人間性を備えた高度な看護専門職の育成を図り、看護学の発展とともに世界の人々の健康と福祉の向上と豊かな生活の創造に寄与することを目的とする。

【教育目標】

1. 高度専門職業人としてリーダーシップを發揮できる看護職者の育成
2. 看護職者の育成及び生涯教育を担うことができる看護教育者の育成
3. 学術的な看護研究を推進できる研究者の育成
4. 看護実践の場で、効果的に看護管理を行う人材の育成
5. 国内外における災害救護に尽力できる看護職者の育成
6. 自律した助産師の育成

【学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）】

修士課程に所定の期間在学し、本大学院の修了要件となる単位数を修得するとともに、学位論文審査と口頭試験に合格し、以下の要件を満たす者に、修士（看護学）の学位を授与する。

1. 人間の尊厳と権利を擁護し、倫理観をもとに問題を探究する能力
2. 臨床現場のさまざまな課題を幅広い視点から捉え探究する能力
3. 保健医療福祉システムにおいて、多くの専門職と協働し、看護の対象に看護職としての役割を發揮する能力
4. 研究に取り組むための基礎的能力

【教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）】

本大学院には4分野12専門領域の教育課程を開講し、それぞれのカリキュラムを編成する。さらに、慢性看護学と精神看護学の分野には専門看護師認定審査に必要な専門科目、助产学分野には資格取得のために助産師養成課程を設置する。

本大学院においては、その掲げる教育理念及び教育目的を達成するため、以下の方針に基づき教育課程を編成する。

1. 教育内容

- 1) 広い視野に立って、学際的な教育・研究をする能力を強化するため、共通科目と専門科目をおく。
- 2) 12の専門領域における専門性を高め、学術的な課題を深く探究するため、必要な科目をおく。
- 3) 看護の専門的知識や実践能力を多面的に発展させることができるよう、専門分野を超えた科目的選択を可能とする。
- 4) 専門看護師認定試験受験資格に必要な科目をおく。
- 5) 助産師国家試験受験資格に必要な科目をおく。
- 6) より広範な研究能力の修得を支援するため、看護学以外の学問領域の教員を含め、総合的な

教育・研究指導体制とする。

2. 教育方法

- 1) 社会人学生が在職のまま修学できるよう大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例措置に基づき、昼夜開講、土曜開講、及び大学院設置基準第15条に定める長期履修制度を設定する。
- 2) 北海道の地域特性（冬季の吹雪・長距離の通学等）を踏まえて、対面授業を原則としつつもオンラインによって参加可能な授業方法を整備する。
- 3) 学生が希望する専門領域、専門看護師・助産師養成課程ごとに履修モデルを提示し、研究指導教員等による履修指導を行って効果的な学修を支援する。
- 4) 研究能力を修得できるよう研究指導教員等が、学生一人一人へ個別に指導を行って学修を支援する。
- 5) 学年を超えた学生同士の学び合いを活性化させ、分野を超えた多面的な学びが得られるよう定期的に演習科目を合同で開講する。さらに研究計画発表会、修士論文発表会を設定し、主体的な研究活動の発展を支援する。

3. 教育評価

- 1) 科目ごとに明確な成績評価基準のもとに評価する。
- 2) 人々の健康問題に深い関心を持ち、看護学を探究したい人
- 3) いのちに対して豊かな感性を有し、助産学を探究したい人
- 4) 赤十字の役割である災害看護を探究したい人

【 学生の受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】

本大学院では、次のような人を歓迎する。

1. 赤十字の理念である人道に共感できる人
2. 人々の健康問題に深い関心を持ち、看護学を探究したい人
3. いのちに対して豊かな感性を有し、助産学を探究したい人
4. 赤十字の役割である災害看護を探究したい人

2. 募集人員

「基盤看護学分野」、「臨床看護学分野」、「広域看護学分野」、「助产学分野」合わせて 16 名。

3. 修業年限

標準年限：2 年

長期履修制度：3 年（長期履修制度希望者は、入学後に申請）

4. 専攻分野と領域

分野	領域	一般	専門看護師教育課程	助産師養成課程
基盤看護学	基礎看護学	○	—	—
	看護管理学	○	—	—
臨床看護学	慢性看護学	○	○	—
	リハビリテーション看護学	○	—	—
	がん看護学	○	—	—
	老年看護学	○	—	—
	小児看護学	○	—	—
広域看護学	精神看護学	○	○	—
	公衆衛生看護学	○	—	—
	在宅看護学	○	—	—
	災害看護学	○	—	—
助产学	助产学	○	—	○

5. 試験区分

1) 推薦入学試験(専願制)

2) 一般入学試験(I期)、一般入学試験(II期)

(出願は出願締切当日の消印有効)

推薦入学試験	出願期間	令和6年8月19日(月)～令和6年8月30日(金)
	試験日	令和6年9月14日(土)
	合格発表	令和6年9月20日(金) 午後3時
一般入学試験(I期)	出願期間	令和6年8月19日(月)～令和6年8月30日(金)
	試験日	令和6年9月14日(土)
	合格発表	令和6年9月20日(金) 午後3時
一般入学試験(II期)	出願期間	令和6年12月2日(月)～令和6年12月20日(金)
	試験日	令和7年1月11日(土)
	合格発表	令和7年1月17日(金) 午後3時

※出願を希望する者は、あらかじめ志望する分野の担当教員と必ず面談し、今後の研究活動について相談してください。電話・E-mailでの相談も可能です。電話番号・メールアドレスは、13ページに掲載されています。

※一般入学試験(I期)の募集状況・結果によっては、領域により一般入学試験(II期)を行わない場合があります。

※一般入学試験(II期)終了後、募集人員に達しなかった場合は、追加募集を行う場合があります。追加募集を行う場合は、試験日等の詳細をホームページにてお知らせします。

6. 出願資格

本大学院の看護学専攻(修士課程)に出願することのできる者は、本学が定める次の各号の入学資格のいずれかに該当するものとします。

- (1) 大学を卒業した者（令和 7 年 3 月末日までに卒業見込みの者）
- (2) 学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）第 104 条第 4 項の規定により学士の学位を授与された者（令和 7 年 3 月末日までに授与見込みの者）
- (3) 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者（令和 7 年 3 月末日までに修了見込みの者）
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者（令和 7 年 3 月末日までに修了見込みの者）
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者（令和 7 年 3 月末日までに修了見込みの者）
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む）により、学士の学位に相当する学位を授与された者（令和 7 年 3 月末日までに授与される見込みの者）
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が別に定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者（令和 7 年 3 月末日までに修了見込みの者）
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号）
- (9) 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した者であって、当該者を本大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
※本項により出願しようとする者は、事前に入試課へ入学資格について相談してください。
- (10) 令和 7 年 3 月末日までに大学に 3 年以上在学し、又は外国において学校教育における 15 年の課程若しくは我が国において外国の大学の課程（その修了者が学校教育における 15 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定する当該課程を修了し、本大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
※本項により出願しようとする者は、事前に入試課へ入学資格について相談してください。
- (11) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22 歳に達したもの（令和 7 年 3 月末日までに 22 歳に達する者）
※本項により出願する場合は、事前に本学が実施する個別の入学資格審査を受けてください（14 ページ）。この個別の入学資格審査による認定は、同一年度内に限り有効です。ただし、以下の

場合は個別の入学資格審査を受けずに入学資格を付与します。

<個別の入学資格審査の免除>

- 下記①～⑤のいずれかの要件を満たし令和7年3月末日までに22歳に達する者は、入学資格(1)～(10)の者と同等以上の学力があるとみなし、入学資格を付与します。
- ①短期大学を卒業後に、看護系短期大学、専修学校、各種学校を卒業した者（令和7年3月末日までに卒業見込みの者）
 - ②保健師助産師看護師学校養成所指定規則第2条もしくは第3条の養成所を修了し、保健師もしくは助産師の資格を有する者
 - ③看護教員養成課程(厚生労働省、日本看護協会、都道府県など公共またはそれと同等となる機関の6ヵ月以上の研修学校)を修了した者
 - ④認定看護師もしくは認定看護管理者の資格を取得した者
 - ⑤看護系短期大学、専修学校、各種学校、高等学校専攻科の卒業生で看護師資格を有し、5年以上の看護師の実務経験を有する者

7. 出願要件

次の課程に出願する場合は、以下を出願要件とします。

(1) 専門看護師教育課程

入学時に看護師の実務経験が5年以上あり、そのうちの3年以上は専門とする特定分野の経験であること。

(2) 助産師養成課程

看護師資格を有していること又は入学時までに看護師資格を取得見込みであること。

ただし、入学試験合格後であっても看護師国家試験に不合格となった場合は、本大学院の入学許可を取り消します。

8. 推薦基準

6. の出願資格に加え、次の各号を満たしている者とします。

- (1) 本大学院を第一志望とし、合格後に入学を確約する者
- (2) 学習意欲の高い者
- (3) 健康で協調性があり社会的生活態度が良好な者
- (4) 社会人の場合は、勤務態度が良好な者

9. 出願手続きおよび出願書類

下記書類等を取りまとめ、本学所定の封筒を用いて、入試課宛に「速達簡易書留」で郵送してください。なお、出願書類に不備のある場合は受理しません。また、受理された出願書類は内容の変更を認めず、いかなる場合も返却しません。

出願書類等		摘要
1)	入学志願票・履歴書	本学所定の用紙を使用してください。
2)	受験票・写真票・入学検定料納入票	写真2枚（出願日前3ヵ月以内に撮影した上半身、正面、脱帽のもの、縦4cm×横3cm）を入学志願票および写真票に貼付してください。
3)	卒業および成績に関する証明書 出願資格要件ごとに書類を提出してください。	<p>6. の（1）により出願する者は大学の卒業証明書または卒業見込証明書および成績証明書。</p> <p>6. の（2）により出願する者は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ア. 既に学位授与機構により学位を授与された者は、学位授与証明書、ならびに学位授与の対象となった専攻に係る授業科目の単位認定を行った機関の単位修得証明書。 イ. 既に学位授与機構に認定修了を申請している者は、学位授与申請受理証明書、ならびに学位授与の対象となる専攻に係る授業科目の単位認定を行った機関の単位修得証明書。 ウ. 10月に学位授与機構に認定修了申請をしようとしている者は、学位修得の対象となる専攻に係る授業科目の単位認定を行う機関の単位修得証明書。 <p>6. の（3）、（4）、（5）、（6）、（7）、（8）、（10）により出願する者は修了（卒業）証明書および成績証明書または単位修得証明書。</p> <p>6. の（9）により出願する者は大学院の在学期間証明書または修了証明書および成績証明書または単位修得証明書。</p> <p>6. の（11）の</p> <ul style="list-style-type: none"> ①により出願する者は、短期大学の卒業証明書および成績証明書または単位修得証明書。併せて看護系短期大学、専修学校、各種学校の卒業証明書または卒業見込証明書および成績証明書または単位修得証明書。 ②により出願する者は、養成所の卒業（修了）証明書および成績証明書または単位修得証明書。 ③により出願する者は、看護教員養成所の修了証明書。 ④により出願する者は、認定看護師または認定看護管理者の認定証の写し看護師の資格を有する者は、上記と併せて看護師国家試験受験資格を得た教育機関の卒業（修了）証明書および成績証明書または単位修得証明書。 ⑤により出願する者は、看護師国家試験受験資格を得た教育機関の卒業（修了）証明書および成績証明書または単位修得証明書。 <p>証明書は、発行者が厳封したものとします。なお、出願資格審査の認定者は不要です。</p>

4)	在職証明書	6. の (11) の⑤により出願する者は、5年以上の看護師の実務経験を証明する在職証明書を提出してください。 7. の (1) により専門看護師教育課程に出願する者は、3年以上の専門とする特定分野の経験を証明する在職証明書を提出してください。 ※上記に該当する者以外は不要です。
5)	免許証、認定証の写し	看護師・保健師・助産師の資格を有する者は、その免許証の写しをすべて提出してください。 認定看護師、認定看護管理者の資格を有する者は、その認定証の写しをすべて提出してください。
6)	受験票返信用切手	受験票返信用として郵便切手344円分を同封してください。受験票は入学志願票に記載されている現住所（又は書類送付先住所）に速達郵便で送付します。
7)	推薦書	推薦入学試験を受験する者は、所属施設の看護部長等（大学を卒業見込みの者は学部長等）が記載した「推薦書」（別紙様式-1）を提出してください。 ただし、本学を卒業見込みで推薦入学試験を受験する者は、「推薦書」に代わり「自己推薦書」（別紙様式-2）を提出してください。
外国人出願者は、以下の書類を併せて提出してください。		

- ①当該駐在外国公館、又はこれに準ずる機関の推薦書および住民票の写し（在留資格及び在留期間を明示した、市町村長が発行したもの）ならびに日本語能力試験N1合格証明書（検定実施機関から直接大学に送付したものに限る）
 ②日本国内に在住する日本人による出願者の身元証明書（保証人は日本国籍を有する経済的に独立している者で、入学後も引き続いで保証人となりうる者であること）

注）改姓・改名などによる氏名変更により、各種証明書に記載されている氏名と現在の氏名が異なる場合は、本人および氏名変更確認のため、上記出願書類の他に戸籍抄本等を提出してください。

※出願書類に記載された内容等、選抜を通じて取得した個人情報については、入学者選抜並びに必要に応じ入学後の学籍管理、学習指導及び学生支援関係業務において利用し、この目的以外には利用しません。

出願書類について

6. 出願資格 (1) ~ (11) の○を付した次の書類を全て提出してください。

出願書類 出願資格	出願資格(1)		出願資格 (2)~(10)	出願資格(11)				
	看護系 大学	看護系 以外の大学		①	②	③	④	⑤
入学志願票・履歴書	○	○	○	○	○	○	○	○
受験票・写真票・ 入学検定料納入票	○	○	○	○	○	○	○	○
卒業（見込み）証明書 または修了証明書	○	○	○	○	○	○	—	—
成績証明書または 単位修得証明書	○	○	○	○	○	—	—	—
看護師国家試験受験 資格を得た教育機関 の卒業（修了）証明書 および成績（単位修 得）証明書	—	注 1	注 1	注 1	注 1	○	○	○
在職証明書（注 2）	—	—	—	—	—	—	—	○
在学期間証明書	—	—	注 3	—	—	—	—	—
免許証（写） 認定証（写）	看護師・保健師・助産師の資格を有する者は、その免許証の写しをすべて提出してください。 認定看護師、認定看護管理者の資格を有する者は、その認定証の写しをすべて提出してください。							
受験票返信用切手 (344円分)	○ (郵便料金に変更が生じた場合は、変更後の速達郵便料金相当分の郵便切手を同封してください。)							
推薦書 (様式1または2)	推薦入学試験出願者のみ（8ページの7参照。） ※本学を卒業見込みで推薦入学試験を受験する者は、「推薦書」に代わり「自己推薦書」（様式-2）を提出してください。							

注1 看護師資格を有する場合は、看護師国家試験受験資格を得た教育機関の卒業証明書および成績（単位修得）証明書が必要です。

注2 6. の (11) の⑤により出願する者は、5年以上の看護師の実務経験を証明する在職証明書を提出してください。

専門看護師教育課程に出願する者は、看護師の実務経験が5年以上あり、そのうちの3年以上は専門とする特定分野の経験であることを証明する在職証明書を提出してください。

※上記に該当する者以外は不要です。

注3 6. の (9) で出願する場合、大学院を修了している者は、修了証明書を、修了していない者は在学期間証明書を提出してください。

10. 入学検定料の納入

入学検定料 30,000 円

本学所定の振込依頼書により銀行窓口にて振り込んでください。検定料領収書は振込控として本人が保管し、検定料振込受付証明書を「入学検定料納入票」に貼付してください。証明書が貼付されていないものは、出願書類として受理しません。また、納付された入学検定料は返還しません。ただし、不合格者の年度内再受験は入学検定料が免除されます。

試験区分	振込取扱期間
推薦入学試験	令和6年8月19日(月)～令和6年8月30日(金)
一般入学試験(I期)	令和6年8月19日(月)～令和6年8月30日(金)
一般入学試験(II期)	令和6年12月2日(月)～令和6年12月20日(金)

11. 選抜方法

学力検査、面接および書類審査等を総合して行います。

推薦入学試験

- 1) 学力検査 : 小論文
- 2) 面接

一般入学試験(I期・II期)

- 1) 学力検査 : 専門科目（志望する領域の試験科目）
※助産師養成課程の試験科目は母性看護学です。
- 2) 面接

12. 試験日時及び試験科目

試験区分	試験日	受付時間	科目名	試験時間
推薦入学試験	令和6年9月14日(土)	8:45～9:15	小論文	9:30～11:00
			面接	11:20～
一般入学試験(I期)	令和6年9月14日(土)	8:45～9:15	専門科目	9:30～11:00
			面接	11:20～
一般入学試験(II期)	令和7年1月11日(土)	8:45～9:15	専門科目	9:30～11:00
			面接	11:20～

※面接は、1人約30分程度で実施。

13. 試験場

推薦入学試験、一般入学試験(Ⅰ期・Ⅱ期)

日本赤十字北海道看護大学

北海道北見市曙町 664 番地 1

※試験当日は、必ず受験票を持参してください。

14. 合格者発表

試験区分	発表日時
推薦入学試験	令和 6 年 9 月 20 日(金) 午後 3 時
一般入学試験(Ⅰ期)	令和 6 年 9 月 20 日(金) 午後 3 時
一般入学試験(Ⅱ期)	令和 7 年 1 月 17 日(金) 午後 3 時

- 1) 本学ホームページ上に「合否結果照会サイト」を公開します。受験番号と誕生日を入力して合否結果を確認してください。公開期間は合格発表日時から 1 週間です。
- 2) 合格発表当日、合格者には合格通知書及び入学手続き書類を郵送します。
- 3) 「合否結果照会サイト」は、受験生の便宜を考慮し公開しているものです。正式には、本学が受験者本人宛に郵送する合格通知書を確認してください。

15. 入学手続き

1) 入学金の振込

以下の期日内に、合格通知書と共に送付する「振込依頼書」により銀行窓口で振り込んでください。

試験区分	入学金の振込期間
推薦入学試験	令和 6 年 9 月 24 日(火)～令和 6 年 10 月 4 日(金)
一般入学試験(Ⅰ期)	令和 6 年 9 月 24 日(火)～令和 6 年 10 月 4 日(金)
一般入学試験(Ⅱ期)	令和 7 年 1 月 20 日(月)～令和 7 年 1 月 31 日(金)

注) 入学を辞退した場合も一旦納付された入学金は返還しません。

2) 書類の提出

令和 7 年 3 月 14 日(金)までに、合格通知書と共に送付する入学手続き書類に記された所定の手続きを取ってください。入学手続き完了者には、入学許可書及び事務案内書類を送付します。

16. 授業料等納付金

入学金および各学年の納付金については以下のとおりです。

1) 修業年限2年（標準年限）の場合

区分	納付時期	金額（年額）	
		1年目	2年目
入学金	入学申込手続き時	300,000円	—
授業料	前期	4月中	450,000円
	後期	10月中	450,000円
実験実習料	前期	4月中	150,000円
維持運営費	前期	4月中	150,000円
合計		1,500,000円	1,200,000円

2) 修業年限3年（長期履修制度）の場合

区分	納付時期	金額（年額）		
		1年目	2年目	3年目
入学金	入学申込手手続き時	300,000円	—	—
授業料	前期	300,000円	300,000円	300,000円
	後期	300,000円	300,000円	300,000円
実験実習料	前期	100,000円	100,000円	100,000円
維持運営費	前期	100,000円	100,000円	100,000円
合計		1,100,000円	800,000円	800,000円

注1) 入学を辞退した場合も一旦納付された入学金は返還しません。

注2) 長期履修制度を希望する場合は、入学後に申請が必要となります。

注3) 納付時期になりましたら、振込依頼書を送付します。なお、入学金を除く各学年の年額（当該年度分）は、4月中に一括納付しても差し支えありません。

3) 入学金の免除について

日本赤十字北海道看護大学卒業生は入学金が免除されます。

17. 担当教員連絡先

分野	志望領域	担当教員	電話番号・メールアドレス	
基盤看護学	基礎看護学	教授 山本 美紀	0157-66-3336 mikiy@rchokkaido-cn.ac.jp	
	看護管理学	看護管理学領域出願希望者は、事務局入試課へご連絡ください。		
臨床看護学	慢性看護学	特任教授 佐々木 由紀子	0157-66-3392 ysasaki@rchokkaido-cn.ac.jp	
	クリティカル看護学	特任教授 尾山 とし子	0157-66-3393 oyama@rchokkaido-cn.ac.jp	
	がん看護学	がん看護学領域出願希望者は、事務局入試課へご連絡ください。		
	老年看護学	特任教授 西片 久美子	0157-66-3391 nishikata@rchokkaido-cn.ac.jp	
	小児看護学	教授 志賀 加奈子	0157-66-3613 shiga@rchokkaido-cn.ac.jp	
広域看護学	精神看護学	教授 増満 誠	0157-66-3334 masumitsu@rchokkaido-cn.ac.jp	
	公衆衛生看護学	教授 大倉 美鶴	0157-66-3362 ohkura@rchokkaido-cn.ac.jp	
	在宅看護学	教授 大倉 美鶴	0157-66-3362 ohkura@rchokkaido-cn.ac.jp	
	災害看護学	特任教授 尾山 とし子	0157-66-3393 oyama@rchokkaido-cn.ac.jp	
助产学	助产学	准教授 新谷 純代	0157-66-3358 shintani@rchokkaido-cn.ac.jp	
		准教授 相馬 深輝	0157-66-3370 souma@rchokkaido-cn.ac.jp	

※出願を希望する者は、あらかじめ志望する分野の担当教員と必ず面談し、今後の研究活動について相談してください。電話・E-mailでの相談も可能です。

18. 個別の入学資格審査

「6. 出願資格の(11)」により入学試験に出願しようとする者は、出願前に個別の入学資格審査（以下、本審査）により入学資格の認定を受ける必要があります。該当者は以下の内容を熟読のうえ、本審査の申請を行ってください。

1) 本審査の出願期間（締切当日消印有効）

試験区分	出願期間
推薦入学試験	令和6年7月9日(火)～令和6年7月17日(水)
一般入学試験(I期)	令和6年7月9日(火)～令和6年7月17日(水)
一般入学試験(II期)	令和6年11月5日(火)～令和6年11月13日(水)

2) 本審査の申請書類等

下記の書類を本学所定の封筒を用いて入試課宛に「速達簡易書留」で郵送してください。

- ①個別の入学資格審査申請書
- ②看護師及び助産師の国家試験受験資格を得た短期大学、専修学校あるいはその他の教育機関の卒業（修了）証明書と成績証明書（単位修得証明書）
- ③看護師免許証の写しおよび保健師・助産師の免許資格を有する者は、その免許証の写し
- ④在職証明書（看護師もしくは保健師・助産師として実務経験がある場合）
- ⑤志望理由書
- ⑥研究発表した抄録の写し（看護研究の成果を学術集会等で発表した者）

3) 本審査の審査方法及び結果通知

書類審査にて入学資格を審査し、本人宛に審査結果通知書を郵送します。

試験区分	結果通知
推薦入学試験	令和6年7月26日(金)
一般入学試験(I期)	令和6年7月26日(金)
一般入学試験(II期)	令和6年11月25日(月)

19. 受験上の配慮について

障がいのある入学志願者で、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする者は、事前相談を行ってください。

20. 出願書類の送付先及び問い合わせ先

〒090-0011 北海道北見市曙町664番地1

日本赤十字北海道看護大学 事務局入試課

電話 : 0157-66-3311

FAX : 0157-61-3125

E-mail : nyuushi@rchokkaido-cn.ac.jp

※照会は、受験を希望している本人が行ってください。

問い合わせ先

日本赤十字北海道看護大学 事務局入試課

<https://www.rchokkaido-cn.ac.jp>
E-mail nyuushi@rchokkaido-cn.ac.jp
〒090-0011 北海道北見市曙町664番地1
TEL(0157)66-3311(代)
FAX(0157)61-3125